

Color Gallery

ヘッドライン

化学遺産，遺跡をたずねる Part 2



■化学遺産 秦教授時代の研究遺留品

レーヨン工業は欧州で始まったが，我が国では山形大学工学部の前身である米沢高等工業学校で開発された技術をもとに大学発ベンチャーとして工業化された。写真は化学遺産に認定されたガラス製紡糸ノズル，遺留人絹糸（左），木製実験道具（右）である。

P12-15 田島慶三「大学発ベンチャーのさきがけ レーヨン工業の発祥地・米沢を訪ねる」より



■100年の時を越えてアメリカ帰りのセルロイド人形

セルロイドは世界で初めて工業生産されたプラスチックである。日本では1911年から生産がスタートし，幾多の困難を乗り越えて1937年には世界一の生産量（世界の40%）と品質を誇るに至った。1915年にサンフランシスコで開催された万国博覧会に，日本からセルロイド人形が出展された。写真は当時の人形で，現在，株式会社ダイセル東京本社の総合受付に展示されている。

P16-19 吉兼正能「日本のセルロイド工業の発祥」より